

副専攻名 国際学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

グローバル化が進む国際政治、国際経済、国際社会の一般的な仕組みを学ぶとともに、国際コミュニケーションや異文化理解についても学び、国際社会の諸問題に対する高度な理解力を身につけることを目標とする

20単位以上を選択履修すること

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、国際社会に関する基礎的な知識と理解を得ることで、国際的業務に関わる際により効果的な役割を果たすことができるようになると期待される

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
16202	国際学入門	国際学とはどのような理念、内容を持つかを学ぶ	1		
16402 (10090※2)	国際学入門E		1		
16257	国際政治史1	近現代(戦前まで)の日本外交を中心に学ぶ	2		
16457	国際政治史2		2		
16479	国際関係論	国際関係論の基礎となる概念や理論を学ぶ	2		
16049	国際コミュニケーション論	国際政治におけるマスメディアの役割、影響等	2		
16206	国際経済学1	国際経済に関する理論と実態の分析等を学ぶ	2		
16406	国際経済学2		2		
16208	国際貿易論1	国際貿易の意義、実態、実務等を学ぶ	2		
16408	国際貿易論2		2		
16264	国際開発論1	いくつかの経済発展モデルと実際の帰結について、経済学の観点から理解する	2		
16464	国際開発論2		2		
16209	国際協力論1	発展途上国へのODAの意義、実態等を学ぶ	2		
16409	国際協力論2		2		
16210 (10019 ※2)	異文化理解1	世界各地の文化(日本を含む)への理解を深める	1		
16410 (10020 ※2)	異文化理解2		1		
51029	国際金融論	国際金融の仕組みと現状を学ぶ	3~4		
51030	国際金融史	国際金融の歴史を学ぶ	3~4		
16068	国際政治経済論	国際政治経済秩序の形成と変容や、その理論等	2		
16069	国際公共政策論	国際法、国際機構、対途上国援助の概要を学ぶ	2		
52017	比較文化論1E	日本と欧米の文化的相違等について英語で学ぶ	3~4		
52517	比較文化論2E		3~4		
52018	多文化主義論1E	複数言語を公用語としている諸国の実態等を学ぶ	3~4		
52518	多文化主義論2E		3~4		
52019	比較政治学1E	比較政治学の理論と民主主義国の特徴を英語で学ぶ	2~4		
52519	比較政治学2E		2~4		

副専攻名 国際学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

グローバル化が進む国際政治、国際経済、国際社会の一般的な仕組みを学ぶとともに、国際コミュニケーションや異文化理解についても学び、国際社会の諸問題に対する高度な理解力を身につけることを目標とする
20単位以上を選択履修すること

副専攻の学習成果

自己の専攻分野に加えて、国際社会に関する基礎的な知識と理解を得ることで、国際的業務に関わる際により効果的な役割を果たすことができるようになると期待される

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	開講期※1	
				前期	後期
51010	世界地誌A	発展途上国における開発の在り方の問題点等を学ぶ	2~4		
51011	世界地誌B	発展途上国におけるあるべき開発像をさぐる	2~4		
16268	国際機構論	今日の世界における国際機構の役割を理解する 国際機構の諸相を理解する	2		
16271	国際機構論E	今日の世界における国際機構の役割を理解する 国際機構の諸相を理解する	2		
16062	国際学特論E	紛争の根源的な原因とダイナミクス、戦争によって破壊された社会において平和、秩序、法の支配を回復する際に民主的な制度が持つ役割について理解する	2		
52020	国際社会論特論1	中東地域がなぜ国際関係において重要なのか、多くの戦争や紛争がなぜ起こり、現在にも影響を及ぼしているのかを理解する。	2~4		
52520	国際社会論特論2		2~4		

※1 開講期は、Webシラバスでご確認ください。

※2 学域GS科目として履修する場合の科目番号